

第20回 日本モビリティ・マネジメント会議
ドライバー不足と交通空白

地域・観光交通課題へのチャレンジ

移動課題の解決と新たな移動体験創出



地域の移動は大きな転換期を迎えている

< 利用者 >

高齢者の移動手段

地方都市部での移動手段:自家用車

後期高齢者: **56.3%**

前期高齢者: **70.2%**

出典:楠田悦子「移動貧困社会からの脱却」

< 担い手 >

バス運転士の高齢化

大型2種免許保有者

**50代以上が
84.3%**

出典:警視庁 運転免許統計

< 事業状態 >

地域交通の経営状況

路線バス事業が赤字の事業者割合

99.6%が赤字

出典:国交省 リ・デザイン実現会議 とりまとめ資料

運転免許 自主返納数

2027年頃には

年100万人の返納

出典:楠田悦子「移動貧困社会からの脱却」

バス運転士の不足

2030年大型二種免許保有者

3.6万人不足

出典:公益社団法人 日本バス協会

バス路線の廃線

約15年間で廃止された路線

約20,000キロ超

出典:国交省 地域交通の現況について

私たちは地域交通の課題解決に寄り添う会社



人の移動を分析して本当に必要な移動サービスをステークホルダーと一緒に創り上げる会社です

AIオンデマンドシステム **mobi**で交通課題を解決

交通空白/不便地域での新たな移動のカタチとして導入が進む



AIオンデマンドシステム

アプリ



電話



or



行きたい時に
行きたい場所へ
(バスの代替として利用)

| | |
|---------|----------|
| 予約管理 | 配車管理 |
| 需給マッチング | 最適ルーティング |
| 乗合マッチング | 課金決済 |
| 各種統計データ | ダッシュボード |

アプリ



デマンドベースの運行
(不要な運行は原則回避)



全国50か所で運行(今年度開始含む)

路線バス

路線バスの廃線後に導入

乗合タクシー

乗合タクシーのDX化に活用

従業員輸送

職場⇄自宅・寮の移動手段

スクールバス

統廃合された学校と自宅の移動

導入実績

自治体の抱える地域の交通課題に対して、ステークホルダーと連携して実証から実装までを支援

サービス展開・展開予定 : 22エリア
 サービス導入実績(実証運行終了含) : 39エリア

※2024年12月時点

<関西エリア>

- 京都府 京丹後市
- 奈良県 天理市
- 大阪府 北区
- 大阪府 福島区
- 大阪府 東大阪市

<中国エリア>

- 鳥取県 鳥取市
- 岡山県 早島町

<四国エリア>

- 香川県 琴平町
- 愛媛県 今治市
- 香川県 三豊市
- 香川県 丸亀市
- 愛媛県 松野町

<九州・沖縄エリア>

- 熊本県 産山村
- 沖縄県 南風原町
- 沖縄県 名護市
- 鹿児島県 薩摩川内市

<東海エリア>

- 愛知県 名古屋市千種区
- 三重県 明和町
- 静岡県 藤枝市 乗合タクシー
- 愛知県 常滑市
- 愛知県 半田市
- 岐阜県 羽島市
- 静岡県 藤枝市

<導入事例>

- ・ オンデマンド交通の運行
- ・ 乗合タクシーのオンデマンド化
- ・ フィーダー路線(支線)のオンデマンド化
- ・ (広域)公共ライドシェアの導入支援

<北海道エリア>

- 北海道 根室市
- 北海道 室蘭市
- 北海道 富良野市
- 北海道 小清水町

<東北エリア>

- 秋田県 大館市
- 宮城県 利府町
- 宮城県 仙台市(東北大学PJT)

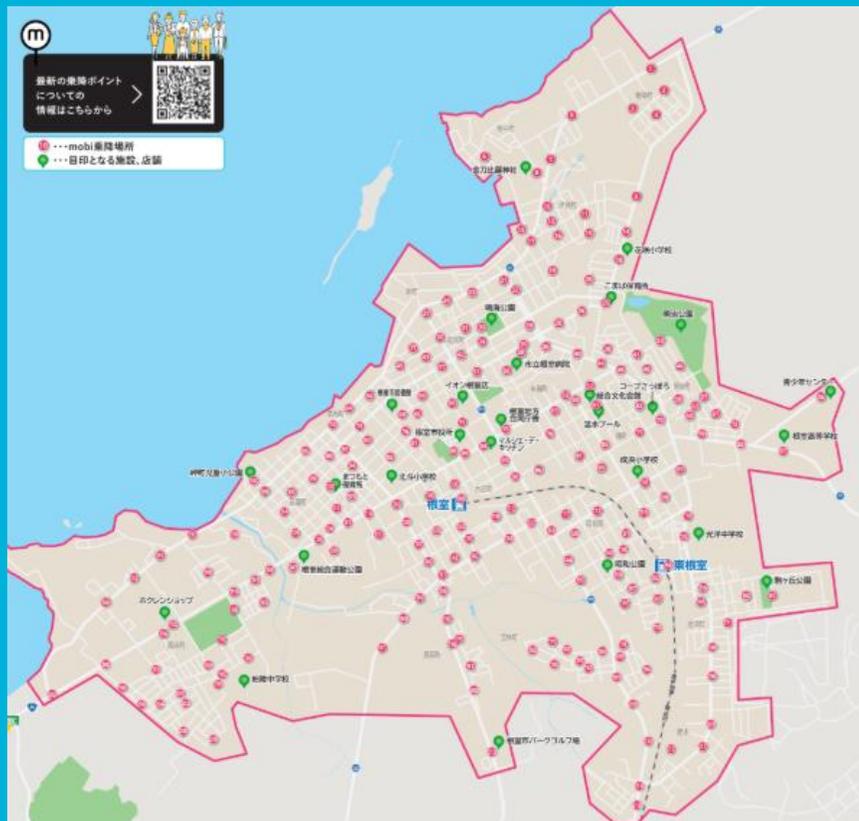
<関東エリア>

- 神奈川県 横浜市(日吉・綱島)
- 東京都 港区
- 茨城県 つくば市 全域乗合タクシー(4月開始予定)
- 茨城県 つくば市 公共ライドシェア
- 茨城県 牛久市 公共ライドシェア
- 茨城県 下妻市 公共ライドシェア
- 茨城県 土浦市 公共ライドシェア
- 東京都 渋谷区
- 東京都 豊島区
- 東京都 台東区

- ・ 全国で約50の運行事業者(バス・タクシー会社)と協業中
- ・ 共創パートナー様と交通×異業種の取り組みを実施

根室市(北海道)

サービス提供時間 8:00~18:00



サイズ

4.6km × 4.9km

広さ

9.9km²

世帯数

(サービス提供エリア内居住者)

約8,800世帯

地元のハイヤー・タクシー会社が運行を担う

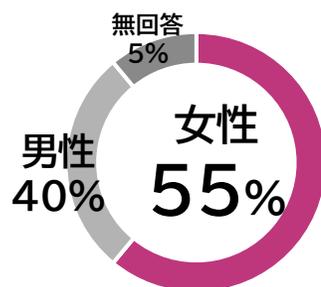
まちのみんなで育てる移動サービス

高齢化の進行による移動手段を持たない高齢者が増加傾向にあり、**買い物や通院などの生活交通確保が課題。**

交通ネットワークの充実を図るとともに、持続可能な公共交通の仕組みづくりに取り組む事業。

導入効果

買い物も通院も楽になった！



~19代
20~29代
30~39代
40~49代
50~59代
60~69代
70代~

幅広い世代
で利用

1位 **買い物**
2位 **通院**
3位 **外食**

お客様の声



- ・ 実家(根室)でひとり暮らしの母の移動に札幌からアプリで呼べて、大変便利な交通手段です(娘様)
- ・ とても安全運転で、安心して利用できます！
- ・ 買い物に便利で、毎日利用しています！

たくさんの応援の声・期待の声



[女性 70代]

mobiができたので免許を去年返納しました！



[女性 80代]

年齢的に買い物の重い荷物を持って歩くのは大変です。

mobiができてから外出も億劫がらず利用できて本当に助かっています。
続けてください。



[男性 30代]

習い事の送迎に使わせてもらっている。

送迎をmobiにお願いすることで親は自分の時間が増えてありがたい！

テクノロジーの進化によって非効率だった地域交通が効率化

しかし、**全てを解決することになっていないと気が付きました**
(本質的な課題に直面)

地域交通を担うドライバーが不足している

地域住民による住民/観光客のための新たな移動サービス

公共ライドシェアの仕組みを活用して新たな移動のカタチを創出

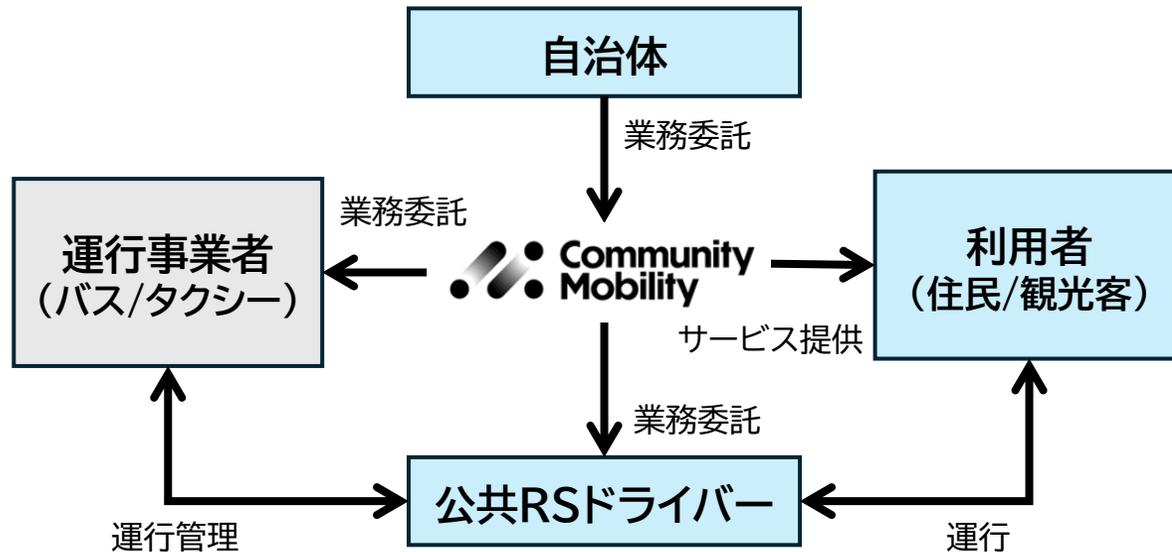


希望される方には二種免許取得支援も実施

サービス実装に向けた様々な工夫ポイント

ポイント1 ステークホルダー協業

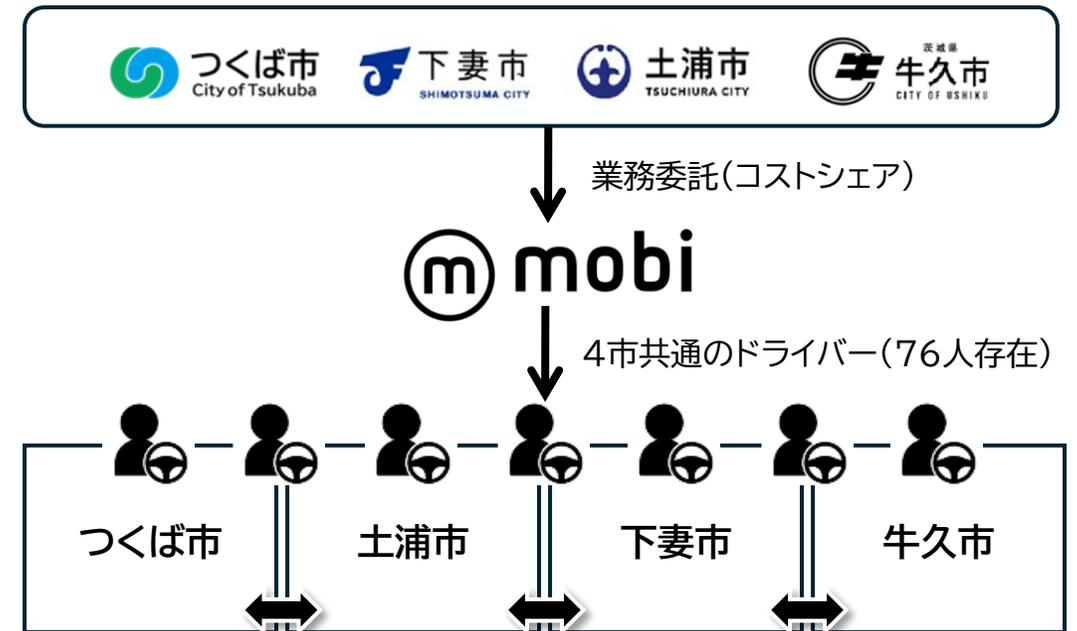
地域交通事業者との協業を前提としたモデル



運行管理業務を委託(新たな収入として確保)
 ※新たな採用も不要で存在する運行管理者で対応可能

ポイント2 広域のサービス設計

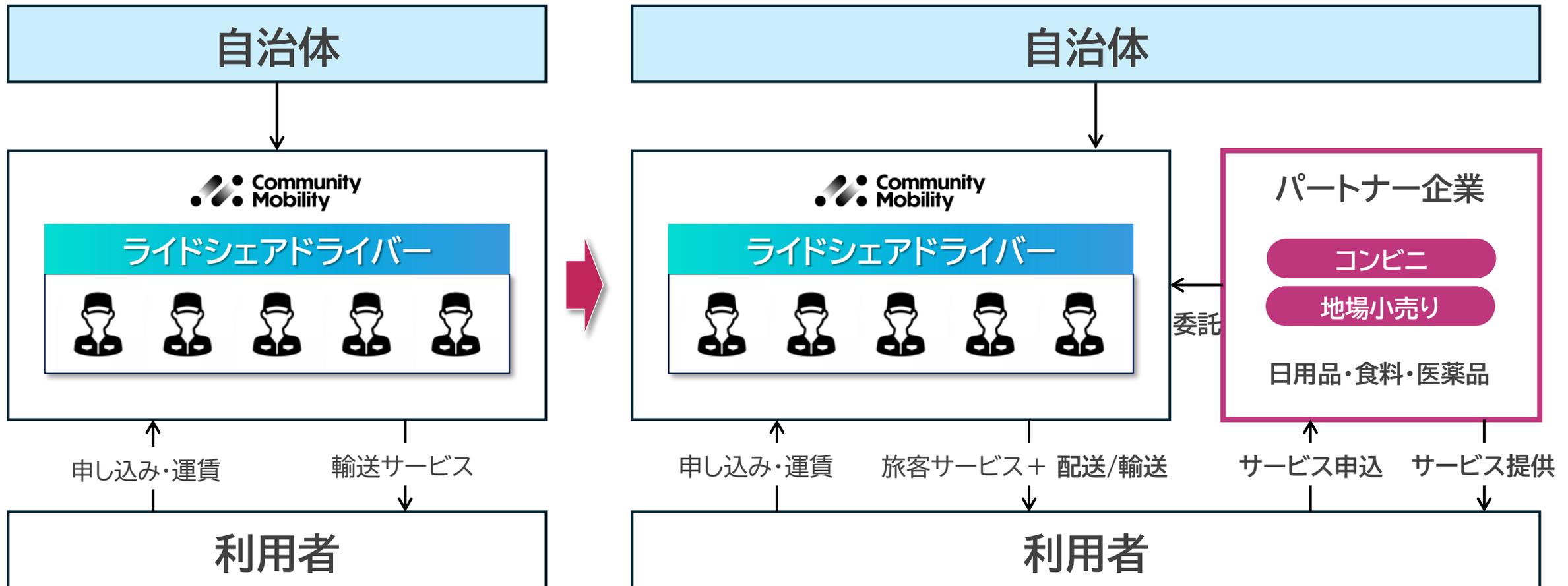
単独・複数都市での導入が可能なサービス設計



生活圈(自宅⇄通院・買い物)を意識したエリア設計
 ※複数自治体でコストシェア、共通資産(ドライバー)を有する

更なるチャレンジ始動①

公共ライドシェアの仕組みを活用して人の移動に加えて物の移動もサポート



更なるチャレンジ始動②

地域住民による地域住民のための「ミライの地域交通」を支える人財育成事業
『ミライモビリティ・ラボ』の設立(開校)



ミライモビリティ・ラボ

<人財の創造・開発拠点>

将来を見据えて**新たな移動サービス**と一緒に創造しませんか

- 路線バスが廃線が予定されている。代替手段を考えたい。(昨今、最も多い声)
- 交通空白/不便地域を解消したいが何から着手したらよいかわからない。
- 新たなサービスを導入したが利用率が高まらない。

<具体的なサポート内容(一例)>

移動ニーズ(課題)の調査・分析

オンデマンド導入のシュミレーション～実証～実装

人流データの分析・可視化

公共ライドシェアドライバー募集～育成～実証～実装



私たちは移動サービスをステークホルダーと一緒に創り上げること支援をする会社
(システムや仕組みを導入することがゴールではなく、利用されるサービスを共創したい)

本来、移動(外出)はワクワクすること
移動が困難・苦痛となることはあってはならない！

私たちは移動サービスを通じて地域に笑顔をお届けします